認定理学療法士制度

新人教育プログラム修了者を対象に、自らの専門性を高め、良質なサービスを提供する臨床能力を備え、理学療法の学問的発展に寄与する研究能力を高めていくことを目的としている

秋田県の現状

本県会員における新人教育プログラムの修了率および専門理学療法士取得率は全国平均を上回っているが、認定理学療法士の取得率においては全国平均(2.2%)を下回っている(1.9%)　※H29年時点

このことから本県における若年～中年層の理学療法士の生涯学習に対する理解と意欲を高め、さらに認定理学療法士取得に対する関心を高めていくことが重要である

資格取得の意義

自己研鑽として
・理学療法士としての専門性の探究
・職場でのステップアップ(人事考査や待遇)

職場・地域への貢献として
・将来的に「医療広告ガイドライン ※1」に準拠する職種として理学療法士が承認されることを目指すために認定・専門理学療法士資格制度による職能の向上や質の保証は大きな意味を持つ
・施設や病院のwebサイトやパンフレットなどに資格の有無や氏名を公開し、PRの手段として活用する

※1　患者やその家族あるいは住民自身が自分の病状等に合った適切な医療機関を選択することが可能となるように、患者等に対して必要な情報が正確に提供され、その選択を支援するためのガイドライン

公益社団法人
秋田県理学療法士会

〒010－0921
秋田市大町1－2－40
TEL&FAX：018－867－1804
E-mail：akitapt-home@otakita.org
URL：http://www.ptakita.org/

Ｈ30年度版

秋田県理学療法士のための

認定理学療法士 取得簡易マニュアル

認定理学療法士取得のながれ

自分の達成度を ☑ して確認してみよう

1 新人教育プログラムを修了後、専門分野と専門領域に登録する ☐

新プロ修了：20pt

新プロ修了後、本人が希望する専門分野(7分野)と専門領域(23領域)に登録することで生涯学習ポイントが蓄積可能になる

※分野・領域については右表を確認

2 全専門領域共通の指定研修と各専門領域の必須研修に参加

協会指定研修：40pt ☐

7月～9月にかけて全国９会場で開催
（H30年度は東北では宮城で開催：7月8日）

※受講年度含め5年間有効

協会必須研修：20pt ☐

５～12月の間に専門領域ごと1～2回開催予定

※H30年度は、脳卒中・運動器・代謝の3領域のみ、eラーニングでも受講可能
※受講年度含め5年間有効
※認定PT取得申請の期限後(５を参照)に受講する場合には「受講見込み」として申請可能

3 各専門分野(領域)の履修要件に即した生涯学習ポイントを100pt取得する ☐

生涯学習ポイントの基準と履修要件については右表を確認

4 各専門分野(領域)登録後、2年間の経過を待つ ☐

専門領域登録後２年間は**2・3**の条件を満たしていても取得申請は行なえない

5 1～4の条件を満たしたうえで、症例報告・レビューレポート10例を作成し認定理学療法士の取得を申請する ☐

基礎領域：論文のレビューレポート

基礎以外の領域：各領域に関連した症例報告
(書式は協会HPからダウンロード可)

申請期間：H29年度の場合は11月1日～30日

※ウェブ・郵送両方での申請が必要

6 書類審査と筆記試験に合格する ☐

書類審査
①レビューレポート・症例報告の内容
②申請した生涯学習ポイントの正誤

筆記試験
①共通科目：協会指定研修の内容を中心に出題
(近年は理学療法ガイドラインからも出題)
②専門科目：協会必須研修の内容から出題

・履修ポイント基準［大項目］

1. 学会参加
2. 講習会・研修会の受講
3. 論文・著作
4. 学会発表等
5. 講習会・研修会の講師
6. 論文・学会演題の査読
7. 大学院修了の読み替え
8. 臨床実習指導者としての実績
9. 生涯学習機構が定める資格
10. 新人教育プログラム修了
11. 自己能力レベル確認シート
12. その他

・各専門分野(領域)のポイント履修要件

・基礎理学療法分野（2領域）
【各領域に関連したポイント】100pt
上記大項目1～7,9の範疇で各領域に関連

・神経理学療法分野（4領域）
【各領域に関連した講習会・研修会の受講】40pt
上記大項目2の範疇で各領域に関連
【自由選択ポイント】60pt
上記大項目1～6,9の範疇で各領域に関連
※30pt分は別領域でも可(大項目1～6,8,9,11)

・運動器理学療法分野（4領域）
【各領域に関連した講習会・研修会の受講】80pt
上記大項目2の範疇で領域に関連
【学会参加】20pt
上記大項目1に含まれる各種学会　※対象外もある

・内部障害理学療法分野（３領域）
【学会参加】20pt
上記大項目1に含まれる各種学会　※対象外もある
【選択ポイント】80pt
上記大項目1～6,9の範疇で各領域に関連

・生活環境支援理学療法分野（4領域）
【各領域に関連した自由選択ポイント】60pt
上記大項目1～6.9.11の範疇で各領域に関連
【指定された専門分野に関連したポイント】40pt
上記大項目1～6,9の範疇で神経・運動器・内部障害理学療法専門分野に関連

・物理療法理学療法分野（3領域）
【各領域に関連したポイント】100pt
上記大項目1～6,9の範疇で各領域に関連

・教育・管理理学療法分野（3領域）
【各領域に関連したポイント】100pt
上記大項目1～6,8の範疇で各領域に関連